

事業計画

<公益1> 県民スポーツ・文化推進事業 1,014,918 千円 (1,032,618 千円)

1 競技力向上 321,660 千円 (351,279 千円)

(1) 鳥取県競技力向上対策事業に基づき、本県の競技力の向上を図る。
214,081 千円 (246,853 千円)

①ジュニア育成のための競技者育成プログラム活用・実践事業
12,149 千円 (13,517 千円)

ジュニア指導者講習会を開催することにより、県内指導者への周知を図る。
また、カテゴリー別合同練習会を開催することにより、指導者の引き継ぎ・一貫性を充実させ、指導体制の強化を図る。

②ジュニアクラブチーム等の育成・支援事業 4,400 千円 (4,400 千円)

特定のジュニアクラブを指定し、クラブチームの育成・活性化・大会参加等について積極的な支援を行うことにより、本県の競技水準の維持向上の基盤を確立するとともに、優秀なジュニア選手の発掘及びジュニア層の強化支援を行う。

③運動部活動活性化事業 25,577 千円 (30,865 千円)

・中学生選抜選手育成・強化支援 6,873 千円 (6,873 千円)

競技団体と中体連専門部が主体となり、県内の中学生から強化選手を選抜して事業を実施することにより、中長期的な選手育成と強化を図る。

※中体連全専門部に対する事業実施 (20 競技)

・高等学校運動部指定合宿等支援 6,687 千円 (7,050 千円)

各高等学校における運動部活動の振興、それに伴う学校の活性化を目的にして各競技の運動部を指定し、強化合宿等支援を行う。

※A指定、B指定、C指定に区分をし、配分。

・高等学校運動部指定特別指導者確保支援 5,708 千円 (5,414 千円)

指定校へ指導者配置の支援を行うことにより、競技力の向上を図る。

・高等学校運動部指定外部指導者支援 6,309 千円 (11,528 千円)

各高等学校における指定運動部の外部指導者に対する支援を行うことにより、競技力の向上を図る。

④県外等優秀アスリート受入支援事業 900 千円 (54 千円)

県外高校生推薦入試制度により、本県の県立高校へ入学する県外アスリートの受入体制の支援を行う。 @25 千円×12 月×3 人

⑤特別ジュニア選手指定強化事業 42,819 千円 (49,744 千円)

各競技団体が指定する国体等強化指定選手に対して県内外の強化合宿等に要する経費を補助し、強化事業を展開することによって、国体をはじめとする各種全国大会等での成績向上を図る。

⑥指導者の育成事業 3,537 千円 (4,920 千円)

全国トップレベルの指導者の元に派遣、又は国内外の優秀コーチを招へい訪問等行い、県内の指導者の指導力向上を図る。

⑦大学部指定強化事業 450 千円 (600 千円)

協定により大学運動部を指定し、強化事業を実施する。
※A～Dの4区分に分け、国体強化につながる部の支援を優先するよう変更。

- ⑧社会人等選手指定強化事業 25,012千円(26,046千円)
各競技団体が指定する国体等強化指定選手に対して県内外の強化合宿等に要する経費を補助し、集中的な強化事業を展開することによって、国体をはじめとする各種全国大会等での成績向上を図る。
- ⑨成年団体競技強化チーム事業 1,519千円(1,519千円)
県内において高い競技力を持った社会人クラブチームを指定し、対外試合を中心とした県外遠征に対して補助を行う。
※チアフル鳥取(バドミントン)・米子クラブ(アイスホッケー)へのチーム支援。
- ⑩優秀選手確保事業 3,098千円(3,223千円)
成年期の競技力向上のために、県外の優秀選手を雇用する県内企業等に補助をする。
- ⑪特別指定競技国体強化事業 20,421千円(22,568千円)
競技を指定して、県内外の強化合宿等に要する経費を補助し、集中的な強化事業を展開することにより、国体等での成績向上を図る。
- ⑫医・科学サポート事業 4,192千円(6,858千円)
スポーツ医科学講習会等事業
医事・栄養・ドーピングを含むトレーナー育成関係の講習会の開催や、栄養知識及び普及に関する講習会の開催のほか、筋力トレーニング等の充実・県内外スポーツ診療関連施設への選手派遣を行い、マルチサポート体制の充実を図る。
※県内外医療施設受診、乳酸測定器消耗品の購入、動作解析等先進地の視察、栄養サポート講習会、指導者クリニック等
- ⑬国体等強化備品整備 34,386千円(38,720千円)
国体等強化備品の整備を行う。
※水泳水球ゴール・フィールドロープ、ボートシングルスカル男子用・ボートシングルスカル女子用・ボートローパーフェクト、体操トランポリン、レスリングキャンバス、セーリングスピリッツ級ヨット、自転車ワットバイクプロ・自転車ディスクホイール・自転車トラックレーサー完成車・自転車ロードホイール・自転車練習用ローラー台、フェンシング電気審判器、バドミントンシャトルノックマシーン、ライフル射撃ジュニア用射撃コート・ズボン、カヌースラロームC-1艇、アーチェリー練習用洋弓完成品、スケートショートトラック用レーシングワンピース
- ⑭強化練習用消耗品等対策事業 16,513千円(16,513千円)
国民体育大会に参加する上で、消耗品・使用料・作曲料・運搬料等において、その特殊性を考慮し補助を行う。
- ⑮安全管理対策事業 1,490千円(1,819千円)
国体候補選手のスポーツ安全保険への加入を補助することにより、強化事業に専念できる体制を整える。

⑩強化推進事業 16,005千円(20,776千円)

- ・強化推進事業費(事務費) 1,080千円(1,041千円)
競技団体との連絡・調整・指導等
- ・競技力向上担当人件費 14,925千円(20,640千円)
競技力向上対策事業を受託執行するための3名の人件費

⑪公認指導者資格取得・更新補助事業 97千円(563千円)

国民体育大会の監督資格要件として必要な日本体育協会公認指導者資格の取得及び更新に係る経費の1/2補助を実施する。

⑫わかとり国体開催記念スポーツ振興事業 1,516千円(1,516千円)

【募集関係】

ア 情報収集活動事業

国体で入賞が期待される競技の指導者等を各種大会等へ派遣し、全国の競技力等の調査・分析を行うための経費を助成する。

イ 強化用消耗品・備品等整備事業

県の競技力向上対策事業費で措置されていない消耗品及び備品購入のための経費を競技団体に助成する。

【激励関係】

ウ オリピック等出場選手激励事業

本県選手・本県出場選手に対し、激励金を交付する。

エ 高校部指定強化事業

県内高校の指定運動部に対して、強化を行うための活動経費を助成する。

オ 国民体育大会入賞奨励金支給事業

国民体育大会において入賞した競技(種別)に対し報奨金を支給する。

【その他】

カ 強化推進費

鳥取県体育協会が競技力向上を推進していくために必要となる経費を助成する。

(2) 国体予選会の開催及び国体等の選手団派遣を行う。 88,849千円(87,854千円)

①国体予選会の開催 2,694千円(2,758千円)

国体選手選考のための県予選会の開催を競技団体へ委託する。

②中国ブロック大会及び全国予選会への選手団派遣 32,000千円(29,036千円)

主に山口県で開催される国民体育大会中国ブロック大会及び西日本(予選)で開催予定の全国予選会へ選手団を派遣する。

期 日 平成30年5月～12月

会 場 山口県内の各会場等

競技種目 水泳(水球)他35競技

③第73回本国体及び第74回冬季大会への選手団派遣

52,868千円(53,860千円)

- ・福井県で開催される第73回国民体育大会(会期前・本大会)に選手団を派遣する。

(本大会及び会期前)

期 日 平成30年9月29日～10月9日

※会期前実施競技は平成30年9月9日～9月17日

競技種目 陸上競技他36競技

- ・第74回冬季大会に選手団を派遣する

(スキー競技)

期 日 平成31年2月14日～2月17日

場 所 北海道札幌市

(スケート・アイスホッケー競技)

期 日 平成31年1月30日～2月3日

場 所 北海道釧路市

④競技スポーツ推進費 1,287千円(2,200千円)

県内外の各種大会や強化事業に出向き、競技団体との情報交換、戦力分析や競技力向上のための情報収集活動を行う。

(3) 競技力向上のための指導者確保事業 11,092千円(11,200千円)

鳥取県の競技力向上のため、優秀な指導者を確保し、指導体制の充実を図るとともに、専門性を生かしながらトップアスリートの育成を図る。

※ホッケー競技・セーリング競技

(4) JOC競技別強化拠点(セーリング)整備等事業

チャーター艇の整備・コーチングスタッフの確保 6,328千円(5,899千円)

JOC競技別強化センターとして認定を受けた境港公共マリナーにおける競技力向上のための機能や利便性の向上を図るために必要な整備を行う。

(5) アンチ・ドーピング教育・啓発事業(日体協委託事業) 200千円(200千円)

・指導者、選手を対象とした講習会を開催する。

・アンチ・ドーピングに関する啓発を行う。

(6) 賛助会費事業 1,110千円(1,000千円)

①ジュニア期の一貫指導・育成支援事業 400千円(400千円)

全国での入賞実績のない高校運動部を指定し、全国レベル到達を目的に支援を行う。

②トップアスリート支援事業 300千円(200千円)

大学に進学したトップアスリートに競技を継続してもらうため、支援を行う。

③医科学サポート事業 20千円(50千円)

スポーツ栄養士を派遣し、スポーツ選手の体質改善等を図る。

④(新) 未来アスリート支援事業 240千円(0千円)

各競技団体が開催しているジュニア教室を把握して一覧を作成。県内小学生へ配布し、競技人口の増加を目指す。

⑤総合型地域スポーツクラブ育成支援事業 50千円(150千円)

総合型地域スポーツクラブが指導者を招聘しいて教室開催等をするにより、会員確保やクラブ活性化を図る。

⑥賛助会員体育施設利用券の発行 100千円(200千円)

鳥取県体育協会が管理する指定管理及び所有する施設の利用券を交付する。

2 生涯スポーツ推進 52,352千円(43,113千円)

(1) 広域スポーツセンター事業 26,716千円(26,051千円)

①スポーツ好きな子どもを育むスポーツ体験事業 2,773千円(2,773千円)

複数種目によるスポーツ体験イベントの開催やスポーツアスリート派遣を行い、子ども達のスポーツへの興味・関心を広げることで、県内のスポーツ人口の拡大・ジュニア育成を図る。

②総合型地域スポーツクラブ運営改善事業 230千円(650千円)

総合型地域スポーツクラブが抱える問題を解消するため、クラブ創設・運営に関する指導者を派遣し、運営改善を図る。

③(新) クラブアドバイザー配置事業 5,007千円(0千円)

クラブ設立・運営支援等を行うためクラブアドバイザーを配置する。

- ④クラブマネジャー研修事業 120千円(250千円)
 総合型地域スポーツクラブ、市町村教育委員会、スポーツ推進委員を対象としたクラブ運営に関する研修またはクラブマネジャー資格取得講習会を行う。
- ⑤鳥取県スポーツ情報サイト運用・保守料等事業 636千円(771千円)
 県内スポーツ施設、スポーツイベント、鳥取へのアクセスマップ及び宿泊施設等の情報に加え、各種支援制度をまとめた専用サイトを運用する。
- ⑥第19回県民スポーツ・レクリエーション祭開催事業 7,701千円(7,701千円)
 広く県民にスポーツ・レクリエーション活動を全県的な規模で実践する場を供することにより、県民一人一人に参加意欲を喚起し、県内各地で生涯を通じたスポーツ・レクリエーション活動の活性化を進める。
- ・夏季大会 3種目
 期 日 平成30年8月25日～26日
 会 場 東部地区中心に全県で開催
 - ・秋季大会 31種目
 期 日 平成30年10月27日～28日
 会 場 東部地区中心に全県で開催
 - ・冬季大会 4種目
 期 日 平成31年2月10日
 会 場 東部地区中心に全県で開催
- ⑦大韓民国江原道とのスポーツ交流事業 3,683千円(6,611千円)
 本県体育協会と江原道体育会との協定(2001年11月6日協定)に基づき、両県道のスポーツ交流を行い、競技力の向上と友好親善を図る。
 30年度は江原道を訪問。
- ・スポーツ交流大会 3競技(ソフトテニス(少年男女)、
 フェンシング(少年男女)、卓球(成年男女))
 期 日 平成30年12月(予定)
 参 加 者 3競技の監督、選手、体協役員等

【鳥取県－江原道スポーツ交流事業 過去交流大会】

回数	期 日	場 所	参加人数	
			鳥取県	江原道
第1回大会	平成13年11月5日～9日	春川市	24名	29名
第2回大会	平成14年6月24日～27日	米子市	43名	33名
第3回大会	平成15年11月10日～13日	東草市	34名	38名
第4回大会	平成16年7月26日～29日	大山町	40名	31名
第5回大会	平成17年7月26日～29日	江陵市	33名	37名
第6回大会	平成18年7月25日～28日	米子市	46名	37名
第7回大会	平成19年12月4日～7日	原州市	36名	43名
第8回大会	平成20年11月18日～21日	鳥取市	49名	36名
第9回大会	平成21年12月4日～8日	東海市	41名	49名
第10回大会	平成22年12月3日～7日	鳥取市	41名	35名
第11回大会	平成23年12月2日～6日	春川市	38名	38名
第12回大会	平成24年11月30日～12月4日	米子市	56名	37名
第13回大会	平成25年11月29日～12月3日	春川市	42名	47名
第14回大会	平成26年11月28日～12月2日	米子市	57名	41名
第15回大会	平成27年12月11日～12月15日	原州市	40名	39名
第16回大会	震 災 の 為 中 止			
第17回大会	平成29年12月8日～12月12日	鳥取市	43名	40名

⑧広域スポーツセンター人件費 6,566千円(7,295千円)
広域スポーツセンターの事業を受託執行するための1名分の人件費。

(2) 体協表彰事業 2,000千円(2,000千円)

スポーツ振興を図るため、表彰規程に基づき本県スポーツの発展に功績のあった者、優秀な選手を育成した指導者、全国大会等で優秀な成績を挙げた選手について、選考委員会の審議により表彰者を決定し、表彰する。

期 日 平成31年2月下旬
場 所 未定

表彰内訳	
体育功労章	若干名
優良団体賞	数団体
優秀指導者賞	若干名
特別賞	国際大会出場者等
スポーツ賞	全国大会等上位入賞
スポーツ敢闘賞	全国大会等下位入賞
スポーツ奨励賞	全国規模大会入賞者

(3) 公認スポーツ指導者事業 1,573千円(1,500千円)

①公認スポーツ指導者養成講習会の開催(日体協委託事業)
1,106千円(1,106千円)
・指導員養成講習会 2競技(バレーボール、フェンシング 予定)

②公認スポーツ指導者研修会の開催(日体協委託事業) 467千円(467千円)
・スポーツ指導者研修会の開催 年2回

(4) スポーツ少年団の育成(日体協助成事業等) 6,486千円(2,299千円)

①県競技別交流大会開催事業 610千円
各地区を代表するスポーツ少年団による県交流大会の開催
・軟式野球大会
期 日 平成30年6月30日(土)
会 場 東伯運動公園 赤碓球場
・ミニバスケットボール大会
期 日 平成30年7月29日(日)
会 場 コカ・コーラウエストスポーツパーク 県民体育館
・剣道大会
期 日 平成30年10月28日(日)
会 場 中部地区(会場未定)
・バレーボール大会
期 日 平成30年12月15日(土)
会 場 コカ・コーラウエストスポーツパーク 県民体育館

②中国ブロック競技別交流大会開催事業 636千円
各県を代表するスポーツ少年団による交流大会の開催
競 技 軟式野球
期 日 平成30年7月21日(土)~22日(日)
会 場 どらドラパーク米子市民球場、淀江運動公園 淀江球場

③中国大会派遣事業 198千円
各県で開催される中国ブロック競技別交流大会へ本県代表のスポーツ少年団を派遣する。

④全国大会派遣事業 506 千円
全国で開催されるスポーツ少年団交流大会へ本県代表のスポーツ少年団を派遣する。

⑤中央講習会派遣事業 40 千円
将来の指導者の養成や認定員の資質向上を目的とした研修会等へ派遣
・シニアリーダースクール
・認定育成員研修会

⑥スポーツリーダー養成講習会兼スポーツ少年団認定員養成講習会の開催
490 千円
単位団運営において最低2名以上必要な、スポーツ少年団認定員資格及び日本体育協会公認スポーツリーダー資格を取得できる講習会の開催
期 日 平成30年11月24日(土)～25日(日)
会 場 鳥取県立倉吉体育文化会館

⑦ジュニア・リーダースクール開催事業 124 千円
日本スポーツ少年団リーダー制度におけるジュニア・リーダー資格を取得できる講習会の開催
期 日 平成31年1月26日(土)～27日(日)
会 場 鳥取県立大山青年の家

⑧地区別交流大会開催費 601 千円
本県東・中・西部地区の市町村で開催される交流大会費用を助成。

⑨地区別指導者研修費 391 千円
本県東・中・西部地区の市町村で開催される指導者研修費用を助成。

⑩中国ブロック会議開催費 632 千円
スポーツ少年団登録指導者の中国ブロック内における相互の連帯と資質・指導力の向上を図るため会議を開催する。

⑪体力テスト実施助成事業 202 千円
市町村で開催される体力テストにかかる費用を補助。

⑫スポーツ少年団本部運営費 2,056 千円

(5) スポーツ安全保険業務 4,571 千円 (4,501 千円)
公益財団法人スポーツ安全協会と業務及び経費について協定を交わし、スポーツ安全保険業務を行う。

(6) 施設基金実施事業 11,006 千円 (5,936 千円)

①因幡・但馬ジオパーク地域スポーツ交流事業 585 千円 (341 千円)
兵庫県但馬地区と鳥取県因幡地区の小学生・中学生による陸上競技の交流を目的とした対抗選手権大会の開催経費補助。

②(新) バドミントン教室 1,174 千円 (0 千円)
布勢総合運動公園において、日本を代表する現役選手等を講師として、小学生を対象としたバドミントン教室を開催する。

③ガイナレー鳥取支援事業 301 千円 (301 千円)

ガイナレー鳥取に対し、県体協としても可能な支援を行い、本県スポーツの充実を図るとともに地域活性化に寄与する。

④布勢スプリント開催事業 601 千円 (601 千円)

布勢総合運動公園において開催される「布勢リレーカーニバル兼スプリント挑戦記録会 IN TOTTORI」に各種目のトップアスリートを招待することにより、子どもたちに夢や感動を提供することに寄与する。

- ・招待選手：調整中

⑤鳥取県体育協会創立100年記念事業 7,861 千円 (2,000 千円)

- ・記念式典事業 5,861 千円 (0 千円)

記念式典、記念講演、写真コンクール、作文・絵画コンクール等を実施。

- ・鳥取県体育協会史編集事業 2,000 千円 (2,000 千円)

鳥取県体育協会の歴史を後世に残していくため、鳥取県体育協会史の発刊を行う。

発刊：平成31年度を予定

⑥備品整備事業 283 千円 (281 千円)

県民スポーツ・文化推進事業を円滑に行えるよう、備品の整備を行う。

- ・公用車（軽自動車）の維持・修繕等

⑦2020 東京オリパラ・世界選手合宿誘致事業 201 千円 (251 千円)

東京オリ・パラキャンプ誘致に係る開催市町村への負担

3 体育施設管理・運営 640,906千円(638,226千円)

鳥取県及び米子市から指定管理者に指名された体育施設の有効な活用と適正な管理運営を行い、県民の体力増強とスポーツ振興を図る。

	布勢総合運動公園	鳥取産業体育館 鳥取屋内プール	皆生市民プール	米子産業体育館	武道館	合計
利用予定 人員	633,000人 (633,000人)	体82,500人 (82,000人) プ67,000人 (67,000人)	87,000人 (86,000人)	150,000人 (148,000人)	110,000人 (110,000人)	1,129,500人 (1,126,000人)
利用収入 等金額	57,042千円 (56,712千円)	32,370千円 (32,070千円)	22,135千円 (21,615千円)	30,811千円 (30,310千円)	9,474千円 (9,474千円)	151,832千円 (150,181千円)
※収益2 の収益	6,002千円 (6,348千円)	1,534千円 (1,534千円)	662千円 (662千円)	820千円 (890千円)	1,716千円 (1,716千円)	10,734千円 (11,150千円)
支 出	336,850千円 (336,865千円)	98,027千円 (97,023千円)	67,880千円 (67,690千円)	62,407千円 (61,256千円)	75,742千円 (75,392千円)	640,906千円 (638,226千円)
県委託料	273,806千円 (273,806千円)	64,123千円 (63,419千円)	—	30,776千円 (30,056千円)	64,552千円 (64,202千円)	433,257千円 (431,483千円)
米子市委 託料	—	—	45,083千円 (45,413千円)	—	—	45,083千円 (45,413千円)
スポー ツ・文化 教室	【陸上】 陸上教室I他11教室 【体育館】 卓球初級教室 他23教室	【体育館】 バドミントン他13教室 【プール】 幼児水泳教室他16教室	【プール】 幼児水泳教室他22教室 【トレーニングホール】 バドミントン初級教室 他9教室	【年間教室】 〔スポーツ教室〕 体操・体育(幼児コース) 他13教室 〔文化教室〕 英語教室 【短期教室】 バドミントン(一般)教室 他2教室	空手教室 弓道教室 柔道教室 剣道教室 他7教室	
イベント	・グラウンドゴルフ大会 ・布勢卓球大会 ・布勢サッカー大会 ・ナイター陸上競技大会 他3イベント	・室内グラウンドゴルフ大会 ・小学生卓球大会 ・新春初泳ぎ ・泳力検定 他9イベント	・トップアスリート招聘 ・泳力測定会 ・水辺の安全教育 ・水中大運動会 ・高齢者体力測定会 他8イベント	・館長杯バドミントン大会 ・館長杯バウンドテニス大会	・武道体験会 ・小学生武道大会 ・高校生武道大会 ・武道養成講習会 他3イベント	

()内は前年度数字

<収益 1>施設関連事業 75,816 千円 (70,332 千円)

1 体育施設の有効な活用と適正な管理運営を行い、県民の体力増強とスポーツ振興を図る。

(1) 倉吉体育文化会館の管理運営 68,745 千円 (63,261 千円)

事業計画	
	倉吉体育文化会館
利用予定人員	186,000 人 (172,000 人)
利用収入等金額	21,574 千円 (19,110 千円)
支出	68,745 千円 (63,261 千円)
県委託料	47,171 千円 (45,181 千円)
スポーツ教室	クライミング他 12 教室
文化教室	英会話教室他 6 教室
イベント	【スポーツイベント】 クライミング体験会他 8 イベント 【文化イベント】 夏休み文化教室他 2 イベント

() 内は前年度数字

(2) 倉吉自転車競技場の管理運営 7,071 千円 (7,071 千円)

・倉吉自転車競技場の管理運営を行う。

<収益 2> 自動販売機設置事業 17,950 千円 (18,250 千円)

本会が管理する公の施設に、利用者の利便性の向上を図るため自動販売機を設置し、自動販売機手数料による収益事業を実施する。

	布勢総合運動公園	鳥取産業体育館 鳥取屋内プール	皆生市民プール	米子産業体育館	武道館	合計
収入	9,700 千円 (10,000 千円)	2,500 千円 (2,500 千円)	1,250 千円 (1,250 千円)	1,500 千円 (1,500 千円)	3,000 千円 (3,000 千円)	17,950 千円 (18,250 千円)
支出	3,698 千円 (3,653 千円)	966 千円 (966 千円)	588 千円 (588 千円)	680 千円 (610 千円)	1,284 千円 (1,284 千円)	7,216 千円 (7,101 千円)
収益	6,002 千円 (6,348 千円)	1,534 千円 (1,534 千円)	662 千円 (662 千円)	820 千円 (890 千円)	1,716 千円 (1,716 千円)	10,734 千円 (11,150 千円)

() 内は前年度数字

平成30年度収支予算書
平成30年4月1日から平成31年3月31日

(単位:千円)

	公益目的事業		収益事業等			法人会計	合計	前年度予算(B)	予算増減 (A)-(B)
	公益1 (県民スポーツ・ 文化推進事業)	収益1 (施設関連事業)	収益2 (自動販売機設置 事業)	小計					
I 一般正味財産増減の部									
1 経常増減の部									
(1) 経常収入									
基本財産運用益	0	0	0	0	0	0	0	0	0
基本財産受取利息	0	0	0	0	0	0	0	0	0
特定資産運用益	6,226	0	0	0	595	6,821	6,838	△ 17	
特定資産受取資産	0	0	0	0	0	0	0	0	
特定資産運用益	6,226	0	0	0	595	6,821	6,838	△ 17	
受取会費	1,110	0	0	0	4,357	5,467	5,454	13	
賛助会員受取会費	1,110	0	0	0	0	1,110	1,000	110	
受取会費	0	0	0	0	4,357	4,357	4,454	△ 97	
事業収益	150,262	19,650	0	19,650	0	169,912	164,770	5,142	
施設使用料収益	105,202	17,646	0	17,646	0	122,848	118,356	4,492	
教室参加料収益	40,053	1,224	0	1,224	0	41,277	40,463	814	
イベント収益	5,007	780	0	780	0	5,787	5,951	△ 164	
受取補助金等	847,852	74,139	0	74,139	102,959	1,024,950	1,039,577	△ 14,627	
受取地方公共団体補助金	26,926	6,875	0	6,875	102,959	136,760	142,330	△ 5,570	
その他委託料	6,047	0	0	0	0	6,047	5,977	70	
県委託料	756,880	47,171	0	47,171	0	804,051	832,786	△ 28,735	
市委託料	45,083	0	0	0	0	45,083	45,413	△ 330	
受取民間補助金	198	0	0	0	0	198	1,882	△ 1,684	
受取民間助成金	7,286	0	0	0	0	7,286	1,518	5,768	
受取補助金等振替額	5,432	20,093	0	20,093	0	25,525	9,671	15,854	
受取負担金	4,758	0	0	0	0	4,758	0	4,758	
受取負担金	4,758	0	0	0	0	4,758	0	4,758	
受取寄付金	0	0	0	0	0	0	0	0	
受取寄付金	0	0	0	0	0	0	0	0	
雑収益	1,570	2,120	17,950	20,070	0	21,640	21,937	△ 297	
受取利息	0	0	0	0	0	0	0	0	
雑収益	1,570	120	0	120	0	1,690	1,687	3	
自販機手数料	0	2,000	17,950	19,950	0	19,950	20,250	△ 300	
経常収益計	1,011,778	95,909	17,950	113,859	107,911	1,233,548	1,238,576	△ 5,028	
(2) 経常費用									
事業費									
給料手当	167,521	20,545	0	20,545		188,066	183,360	4,706	
賞金	13,688	5,308	0	5,308		18,996	17,236	1,760	
福利厚生費	45,671	5,973	0	5,973		51,644	49,382	2,262	
役員報酬	1,684	80	0	80		1,764	1,834	△ 70	
職員手当	69,521	9,205	0	9,205		78,726	78,588	138	
旅費交通費	83,567	121	0	121		83,688	83,258	430	
通信運搬費	2,996	301	0	301		3,297	2,959	338	
減価償却費	6,242	20,140	0	20,140		26,382	11,675	14,707	
消耗品費	14,965	771	0	771		15,736	16,093	△ 357	
修繕費	14,785	1,131	0	1,131		15,916	15,871	45	
印刷製本費	5,149	481	0	481		5,630	5,354	276	
燃料費	24,027	1,596	0	1,596		25,623	24,347	1,276	
光熱水料費	96,829	14,348	6,202	20,550		117,379	120,262	△ 2,883	
賃借料	5,297	381	0	381		5,678	6,436	△ 758	
保険料	3,492	492	0	492		3,984	3,999	△ 15	
租税公課	16,960	2,367	1,014	3,381		20,341	20,809	△ 468	
報償費	13,831	23	0	23		13,854	21,403	△ 7,549	
食糧費	2,621	117	0	117		2,738	1,513	1,225	
手数料	6,713	1,109	0	1,109		7,822	8,308	△ 486	
委託料	212,714	11,064	0	11,064		223,778	213,479	10,299	
交際費	42	0	0	0		42	70	△ 28	
負担金補助	211,474	47	0	47		211,521	233,779	△ 22,258	
広告費	11	223	0	223		234	253	△ 19	
備品購入費	200	0	0	0		200	200	0	
事業費計	1,020,000	95,823	7,216	103,039		1,123,039	1,120,468	2,571	
管理費									
役員報酬					5,962	5,962	6,264	△ 302	
給料手当					52,228	52,228	54,975	△ 2,747	
福利厚生費					15,236	15,236	16,401	△ 1,165	
賞金					588	588	535	53	
職員手当					22,950	22,950	26,135	△ 3,185	
旅費交通費					1,767	1,767	2,654	△ 887	
通信運搬費					727	727	802	△ 75	
減価償却費					0	0	200	△ 200	
消耗品費					1,047	1,047	1,111	△ 64	
印刷製本費					943	943	1,072	△ 129	
燃料費					150	150	469	△ 319	
光熱水料費					452	452	477	△ 25	
賃借料					2,650	2,650	3,457	△ 807	
保険料					418	418	584	△ 166	
租税公課					286	286	121	165	
報償費					35	35	31	4	
食糧費					140	140	140	0	
手数料					948	948	609	339	
交際費					200	200	200	0	
委託料					0	0	0	0	
負担金補助					769	769	659	110	
広告費					3	3	3	0	
修繕費					272	272	295	△ 23	
管理費計					107,771	107,771	117,194	△ 9,423	
経常費用計	1,020,000	95,823	7,216	103,039	107,771	1,230,810	1,237,662	△ 6,852	
当期経常増減額	△ 8,222	86	10,734	10,820	140	2,738	914	1,824	
2 経常外増減の部									
(1) 経常外収益									
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0	
(2) 経常外費用									
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	
他会計振替額	5,417	0	△ 5,410	△ 5,410	△ 7	0	0	0	
法人税、住民税及び事業税	0	0	0	0	0	0	0	0	
当期一般正味財産増減額	△ 2,805	86	5,324	5,410	133	2,738	914	1,824	
一般正味財産期首残高	21,887	19,910	29,745	49,655	6,983	78,525	65,790	12,735	
一般正味財産期末残高	19,082	19,996	35,069	55,065	7,116	81,263	66,704	14,559	
II 指定正味財産増減の部									
受取補助金等	0	0	0	0	0	0	0	0	
特定資産運用益	0	0	0	0	0	0	0	0	
一般正味財産への振替額	△ 5,432	△ 20,093	0	△ 20,093	0	△ 25,525	△ 9,671	△ 15,854	
当期指定正味財産増減額	△ 5,432	△ 20,093	0	△ 20,093	0	△ 25,525	△ 9,671	△ 15,854	
指定正味財産期首残高	594,769	290,707	0	290,707	59,130	944,606	991,280	△ 46,674	
指定正味財産期末残高	589,337	270,614	0	270,614	59,130	919,081	981,609	△ 62,528	
III 正味財産期末残高	608,419	290,610	35,069	325,679	66,246	1,000,344	1,048,313	△ 47,969	

平成30年度 資金調達及び設備投資の見込み

(1) 資金調達の見込みについて

当期中における借入の予定の有無を記載し、借入予定がある場合には、その借入先等を記載する。

(単位:千円)

借入の予定		<input type="checkbox"/>	あり	<input checked="" type="checkbox"/>	なし
事業番号	借入先	金額	用途		

(2) 設備投資の見込みについて

当期中における重要な設備投資(除去又は売却を含む。)の有無を記載し、設備投資の予定がある場合には、その内容等を記載する。

(単位:千円)

設備投資の予定		<input type="checkbox"/>	あり	<input checked="" type="checkbox"/>	なし
事業番号	設備投資の内容	支出の予定額	資金調達方法又は取得資金の用途		